

改良地盤における確率・統計的評価法の導入に関する研究会

主催：NPO 法人 研究機構ジオセーフ

共催：一般社団法人 圧入締固研究機構

後援：公益社団法人地盤工学会九州支部

今年度の NPO 法人研究機構ジオセーフの活動の一環として、新しい地盤改良技術に関する解析および評価手法についての勉強会を開催する運びとなりました。お忙しい時期とは思いますが、皆様の積極的なご参加をお願い致します。

NPO 法人研究機構ジオセーフ

理事長 善 功企

日時：令和7年(2025年)2月27日 15:00～17:00

場所：株式会社ティーケーピー(TKP) 博多駅筑紫ロビネスセンター 7階 701号室

入場：無料 先着 100名まで

総合司会：ジオセーフ事務局 矢ヶ部秀美

開会の挨拶 15:00～15:05

NPO 法人 研究機構ジオセーフ 理事長 善 功企

基調講演 15:05～15:50

講演題目：確率・統計的アプローチに基づく固化処理地盤の性能照査

講師：笠間清伸(九州大学教授)

話題提供1 16:00～16:15

講演題目：海上空港の性能規定に基づく締固め工法により改良された地盤の支持力及び変形照査

講師：金子智之(復建調査設計)

話題提供2 16:15～16:30

講演題目：確率・統計論に基づく針貫入抵抗を用いた固化改良地盤の強度特性・性能評価に関する研究

講師：小林真貴子(大成建設技術センター)

話題提供3 16:30～16:45

講演題目：改良範囲ごとに異なる施工仕様を適用した深層混合処理地盤の地震時変形解析

講師：片山遥平(五洋建設技術研究所)

自由討論(質疑応答)： 16:45～17:00

司会：小西 武 一般社団法人 圧入締固研究機構 常務理事

閉会の挨拶

NPO 法人研究機構ジオセーフ 監事 江頭和彦

*参加費は無料ですが、定員100名で入場制限を行います。 *地盤工学会CPDの取得ができます。

「改良地盤における確率・統計的評価法の導入に関する研究会」の開催趣旨

軟弱な地盤を改良する工法として、密度増大工法、圧密促進工法、固結工法などの様々な地盤改良工法があります。

地盤改良工法で改良された地盤は、弾性係数やせん断強度定数等の地盤定数に大きなばらつきが発生します。

本研究会は、改良された地盤の空間的なばらつきを確率・統計的にモデル化するとともに、港湾、空港、河川堤防、道路盛土等の社会インフラの災害時安全性・信頼度を確率的に判定できる性能規定型の設計体系の構築を目指すものです。

本研究会の成果は、地盤工学分野での普及が期待される性能規定型設計のモデルケースとして有益であるとともに、ばらつきのある地盤の性能規定による評価法として広く応用が期待されます。

基調講演では、液状化対策された空港滑走路の事例を通じて、改良部分における局所的な液状化の可能性を許容しつつ、空港滑走路の液状化に伴う支持力並びに地震後の滑走路使用性について紹介するものです。

以上